

metis ami

サービス仕様書

Rev 1.4

初版制定日：2018年11月28日

最終改定日：2020年1月22日

日本ビジネスシステムズ株式会社

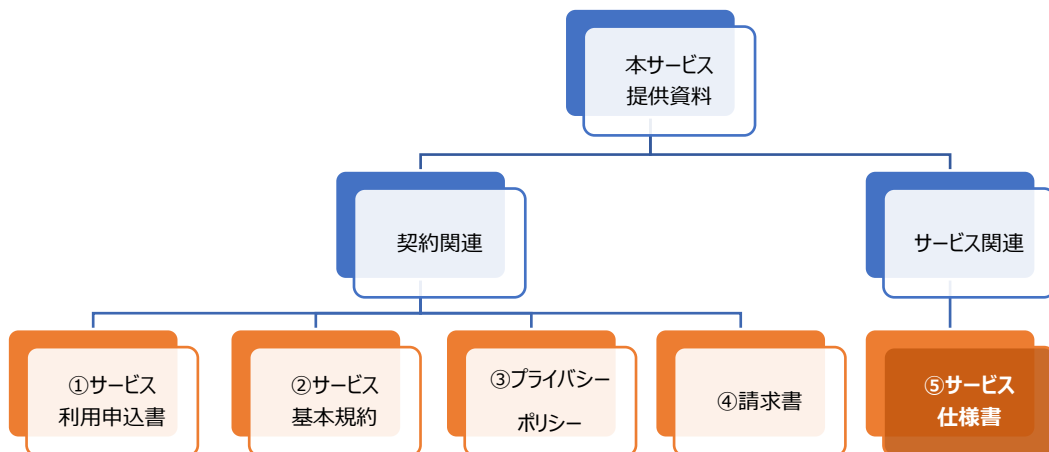
目次

1 はじめに.....	- 4 -
1.1 本書の内容および目的.....	- 4 -
1.2 用語の定義.....	- 4 -
2 サービス範囲.....	- 5 -
2.1 本サービスの概要.....	- 5 -
2.2 本サービスと Azure Active Directory および Office 365 との連携.....	- 5 -
2.3 本サービスの利用ユーザ数カウント方法.....	- 6 -
3 前提条件.....	- 7 -
3.1 ご利用環境.....	- 7 -
3.2 はじめに実施していただく内容.....	- 7 -
3.3 提供地域と言語.....	- 8 -
4 禁止事項.....	- 9 -
5 セキュリティポリシー.....	- 10 -
5.1 セキュリティ対策.....	- 10 -
6 サポート・問い合わせ.....	- 11 -
6.1 サポート時間.....	- 11 -
6.2 問い合わせ先.....	- 11 -
6.3 問い合わせ担当者.....	- 11 -
6.4 問い合わせ件数.....	- 11 -
6.5 問い合わせ言語.....	- 11 -
6.6 サポート内容.....	- 12 -
6.7 Service Level Objective (SLO).....	- 12 -
7 参考文書リスト（または別紙一覧）.....	- 13 -

1 はじめに

日本ビジネスシステムズ株式会社は、予定調整のサポートを行う metis ami サービス（以下、「本サービス」という）を提供しています。

本サービスでは、以下 5 つのドキュメントを提供します。



1.1 本書の内容および目的

- 本サービス仕様書（以下、「本書」という）は、本サービスで提供する内容について記載しています。また、本書の内容はサービス内容の更新等により、追加・変更されることがあります。

1.2 用語の定義

- 本書で使用する用語の定義は以下に記載しています。

用語・略語	定義
無償版	49 ユーザー以下でのご利用であることを前提に、月額の利用料を負担することなく利用できる本サービスのプランを指します。

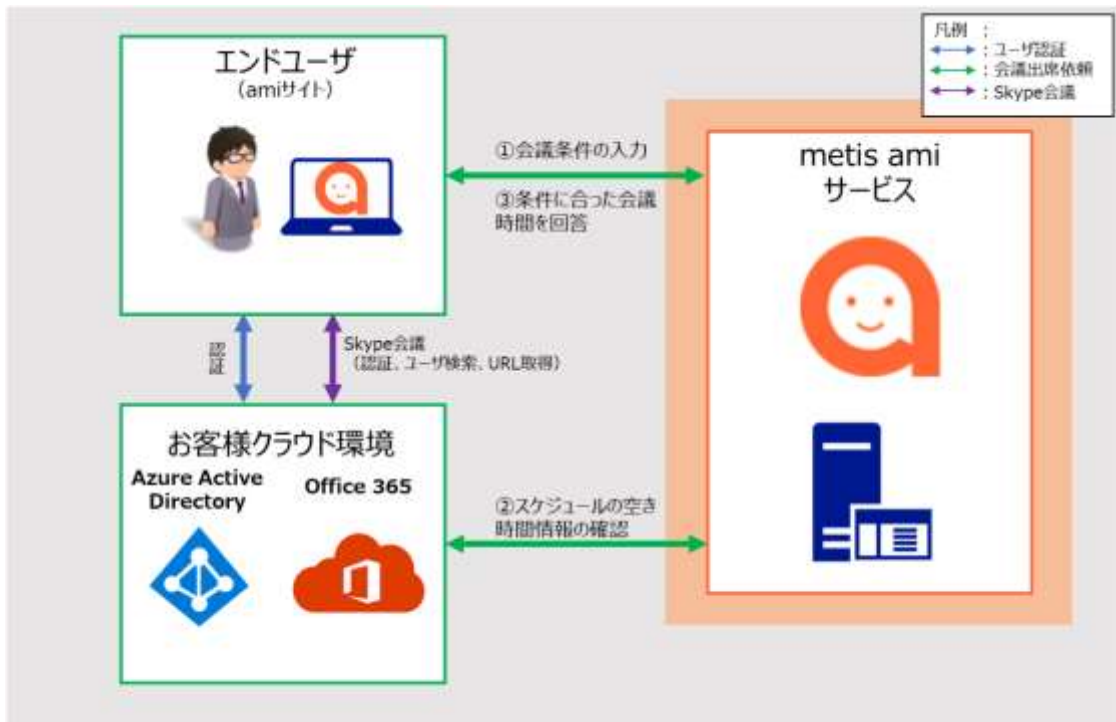
2 サービス範囲

2.1 本サービスの概要

- 以下の機能がご利用いただけます。
 - 空き時間情報の検索機能
 - 会議出席依頼の送信機能
 - 調整中の会議出席依頼機能
 - 調整済の会議出席依頼機能
 - Outlook 用 ami アドイン機能
 - Skype Online 会議挿入機能
 - 会議出席依頼の代理送信機能
- ※代理送信機能の利用には、予定表のアクセス権で以下の権限が必要です
- ✓ Outlook 2016 で設定する場合は以下いずれかの権限が必要です
 - ◆ 作成者
 - ◆ 編集者（発行編集者の権限も可）
 - ◆ 所有者（発行作成者の権限も可）
 - ✓ Outlook on the web で設定する場合は以下いずれかの権限が必要です
 - ◆ 代理人
 - ◆ 編集者が可能
 - 会議室マスタメンテナンス機能

2.2 本サービスと Azure Active Directory および Office 365 との連携

- 本サービスは、認証基盤である Azure Active Directory と Office365 が提供する REST API と連携します。
- そのため、お客様の Azure Active Directory 管理者アカウントで Azure Active Directory および Office 365 へのアクセスを付与していただく必要があります。
 - 連携イメージ図



2.3 本サービスの利用ユーザー数カウント方法

- 本サービスでは、本サービスにアクセスし認証が完了したユーザーを本サービスの利用ユーザーとして登録し、その数をカウントします。ご契約のユーザー数を超過したユーザーからのアクセスは拒否されます。
- 本サービスの利用ユーザー数は、毎月 1 日の定期処理にて以下の通り精査されます。
 - 前月に一度も本サービスにアクセスし認証を行わなかったユーザーは、本サービスの利用ユーザー数としてカウントされなくなります。最終アクセス日時から 1 年以内に本サービスにアクセスし認証を行うことで、再度本サービスの利用ユーザーとしてカウントされるようになります。
 - 1 年間本サービスにアクセスし認証を行わなかったユーザーの情報（会議調整履歴及び個人設定を含む）は、本サービス上から完全に削除されます。

3 前提条件

3.1 ご利用環境

➤ Exchange Online 環境

本サービスは、Office365 が提供する REST API と連携して、会議出席依頼の送信を行います。そのため、本サービスを利用するユーザーのメールボックスと予約対象となる会議室のリソースメールボックスは Exchange Online に登録されていることが前提となります。

➤ ブラウザ環境

本サービスは、最新バージョンの Google Chrome でのご利用を推奨しています。

その他、最新バージョンの Microsoft Edge、Internet Explorer11 ブラウザでも動作します。

※Microsoft Edge と Internet Explorer11 では、ブラウザの仕様により、通知機能が未対応となります。

※Internet Explorer11 でご利用いただく場合は、別途信頼済みサイトに 2 件の URL の登録が必要になります。

<<https://login.microsoftonline.com>>

<<https://ami.cool-meetings.com>>

➤ Outlook 環境

本サービスは、Outlook 用の ami アドインを提供し、Outlook の受信メールから ami を起動することが可能です。アドインが利用可能な Outlook は最新のバージョンとなります。

➤ Skype 環境

本サービスで作成する会議出席依頼に Skype 会議の URL を挿入するためには、Skype Online をご利用いただいていることが前提となります。

※オンプレミスの Skype の場合は、本サービス上に Skype 会議の挿入ボタンが表示されない仕様となります。

3.2 はじめに実施していただく内容

➤ 本サービスは、お客様環境の Azure Active Directory を利用して、認証を行います。

ご利用いただくにあたり、ご担当者様に以下の作業を実施していただく必要があります。

※詳細については、「ご利用前の作業手順」をご参照ください。

- お客様環境の Office365 に対する ami アプリのアクセス許可

3.3 提供地域と言語

- 本サービスの提供地域は全世界、言語は日本語・英語でのご提供となります。
- 利用者の Exchange Online 上のメールボックスの設定が日本語以外の場合、本サービスの画面が英語で表示されます。言語の切り替え機能はありません。
- 本サービスは日本以外のタイムゾーンに対応していますが、サマータイムには対応していません。

4 禁止事項

- 下記行為が確認された場合、事前に通知することなく、システムの停止、およびサービスの利用停止などの措置を行う可能性があります。
 - お客様以外の第三者に本サービスを利用させないこと
 - 第三者になりすまして本サービスを利用、または利用させないこと
 - 当社または第三者の著作権その他の権利を侵害しないこと
 - 本サービスのセキュリティに影響を与える行為（侵入テスト行為、不正アクセスその他ハッキング行為およびウイルスの流布行為が含まれますがこれに限りません。）を行わないこと本サービス、および弊社の提供する資産への攻撃。
 - 本サービスの正常な運営に影響を与える行為（大量のデータ送信行為、サーバおよびネットワークの正常な稼働に影響を及ぼす行為が含まれますがこれに限りません。）を行わないこと
 - リバースエンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブルを行わないこと
 - 法令に違反する態様または目的で、本サービスを利用しないこと

5 セキュリティポリシー

5.1 セキュリティ対策

- 本サービスのセキュリティ対策について、経済産業省発行 SaaS 向けガイドラインによって定められているサービスレベル項目のモデルケースに従い、以下の通り定義します。
 - 公的認証取得
 - ✓ 当社では、ISO/IEC 27001:2013 (ISMS) を取得しており、それにより定められた PDCA サイクルに基づき本サービスを運用しています。
 - アプリケーションに関する評価
 - ✓ 本サービスの全てのコンポーネントは、マイクロソフト社の提供するクラウドサービス「Microsoft Azure」上に構築しています。Microsoft Azure は集中管理された体制に基づき運用されており、インシデント監視や脆弱性対応などが実施されています。
 - 情報取得者の制限
 - ✓ 開発・運用・保守のために本システムにアクセス可能な従業員、及びその権限は必要最小限に管理しており、定期的な見直しを実施しています。
 - ✓ 本システムの利用者におけるアクセスは、お客様の Azure Active Directory にて管理・運用されます。
 - 情報取り扱い環境
 - ✓ 開発・運用・保守を目的とした本システムへのアクセスは、日本国内に存在する当社オフィス内からの通信のみを許可しています。
 - 通信の暗号化レベル
 - ✓ 本サービスを経由する全ての通信は TLS により暗号化されています。暗号化に使用される秘密鍵の運用、及びプロトコルの脆弱性については全てマイクロソフト社によって管理されています。

6 サポート・問い合わせ

6.1 サポート時間

- 本サービスでは以下の時間にてサポートを提供します。

	受付時間
問い合わせ受付時間帯	土日、祝祭日及び年末年始休暇を除く、弊社営業日 10:00～17:00
問い合わせ回答時間帯	土日、祝祭日及び年末年始休暇を除く、弊社営業日 10:00～17:00
障害対応時間帯	土日、祝祭日及び年末年始休暇を除く、弊社営業日 10:00～17:00

- ただし、本サービスの無償プランをご利用のお客様はサポートを受けることができません。

6.2 問い合わせ先

- 本サービスへの問い合わせ先は、以下メールアドレスとなります。

日本ビジネスシステムズ株式会社

metie ami サービスデスク

Mail:metis-ami-support@jbs.com

6.3 問い合わせ担当者

- 本サービス申し込みの際に、利用申込書にある責任者（主担当者）ならびに副担当者が、本サービスについての問い合わせをすることができます。
- 責任者（主担当者）ならびに副担当者に変更になる場合は 6.2 にある問い合わせ先までご連絡ください。

6.4 問い合わせ件数

- 問い合わせ回数に制限はありません。

6.5 問い合わせ言語

- 問い合わせは日本語のみとなります。

6.6 サポート内容

- 本サービスをご利用のお客様に対し、下記のサポートを提供します。

	内容
サポート	障害発生時の受付と障害箇所の切り分け
	利用申込書に記載したご担当者様の変更受付
	登録した会議室情報に変更があった場合の受付
	契約ライセンス数変更の受付
	解約時の受付
	障害復旧対応
	登録した会議室情報の変更対応
	契約ライセンス数上限変更対応
	解約時のお客様テナント情報削除対応

- サポート範囲外の問い合わせ以下の通りです。
- お客様環境の Azure Active Directory、ネットワーク、Exchange Online などのお問い合わせ。
 - その他、本仕様書に記載のない事項。

6.7 Service Level Objective (SLO)

お問い合わせを頂いてから、初回の応答時間は 1 営業日以内を目標としています。

トラブルシューティングに関しては、解決を支援しますが解決の保証はしておりません。また、解決までの明確な時間は設定していません。

7 参考文書リスト（または別紙一覧）

No,	文書名	説明
1	ご利用前の作業手順	metis ami を利用するにあたり、お客様にて ami アプリに権限を付与いただくための手順です。